



2025 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名	株式会社やまみ
代表者名	代表取締役社長 山名 徹 (コード番号 2820 東証 スタンダード市場)
問合せ先	管理本部長 六車 祐介
電話番号	(0848-86-3788)

中期経営計画のローリングに関するお知らせ

当社は、2025 年 6 月期決算の実績と最近の業績動向を踏まえ、原則として每期改定するローリング方式による新たな 3 カ年中期経営計画を策定いたしましたので、下記にその概要をお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の内容

2025 年 6 月期の売上高は、全工場の売上高が伸びて計画を達成することが出来ました。利益につきましては、原材料を中心とした製造コストの上昇がありましたが、修正目標を上回ることが出来ました。当社製品の優位性が関東圏でも認知されつつあり、2026 年 6 月期と 2027 年 6 月期は前回公表の目標を継続、2028 年 6 月期は更なる成長を目指して中期経営計画を策定いたしました。

2. 長期ビジョン

当社が属する豆腐製造業においてはより一層の寡占化が進んでおり、大豆価格の高止まりや国内労働人口の減少による人件費の増加も避けられないことから、事業者数の減少は今後も加速度的に進んでいくものと考えられます。以上のような環境下、当社への引合いは増加傾向にあり、国内最大の市場規模を有する関東圏でのシェアを着実に拡大していく方針であります。当社が長期的な目標として展望する、6,000 億円程度と推定される豆腐・豆腐関連製品市場におけるシェア 10%に向けた重要な戦略と位置付けております。

また、製造の難易度は高いがお客様からの需要は高い製品の自動化に取り組むことで、より競争力のある商材を生み出し、利益改善とお客様の満足度向上に取り組んでいきます。そしてサプライチェーンの一員として、安心・安全な製品を安定的に供給する体制を継続的に整備し、食品製造業者として衛生面を担保しつつ、事業規模の拡大、物流の効率化、製造原価の低減などに取り組み、将来に備えた成長戦略を実践、さらなる事業競争力の強化を図ってまいります。

4. 数値目標

上記の状況を踏まえ、2026年6月期から2028年6月期における売上高、利益の目標を以下のとおり計画しております。

(単位：百万円)

	2025年6月期 (実績)		2026年6月期 (予想)		2027年6月期 (計画)		2028年6月期 (計画)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	21,064	10.9%	23,000	9.2%	25,000	8.7%	27,000	8.0%
営業利益	1,727	△16.9%	2,000	15.8%	2,400	20.0%	2,700	12.5%
経常利益	1,727	△16.8%	1,995	15.5%	2,395	20.1%	2,696	12.6%
当期純利益	1,502	1.8%	1,376	△8.4%	1,652	20.1%	1,860	12.6%

(注) 上記の数値目標は、当社が達成を目指すとした数値目標であります。現時点で入手可能な情報に基づき経営判断したものでありますが、その実現を確約し、または内容の正確性を保証するものではありません。
実際の業績は、様々な要因により当該目標数値と異なる可能性があります。

(ご参考 2025年2月13日公表数値：前中期経営計画)

(単位：百万円)

	2024年6月期 (実績)		2025年6月期 (予想)		2026年6月期 (計画)		2027年6月期 (計画)	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
売上高	19,001	17.4%	21,000	10.5%	23,000	9.5%	25,000	8.7%
営業利益	2,079	100.1%	1,600	△23.0%	2,000	25.0%	2,400	20.0%
経常利益	2,076	96.7%	1,595	△23.2%	1,995	25.1%	2,395	20.1%
当期純利益	1,476	84.0%	1,397	△5.4%	1,376	△1.5%	1,652	20.1%

以 上